氏名: 前田 智司

# 研究教育業績(過去5年間)

### I. 研究業績

# 1. 主な発表論文

[原著論文]

- Chiba, T., <u>Maeda, T</u>., Tairabune, T., Tomita, T., Sanbe, A., Takeda, R., Kikuchi, A., Kudo K. (2017) Analysis of serotonin concentrations in human milk by high-performance liquid chromatography with fluorescence detection. *Biochem Biophys Res Commun* 485, 102-106.
- 2) Fujita, Y., <u>Maeda, T</u>., Kamaishi, K., Saito, R., Chiba, K., Xuefeng S., Zou, K., Komano H. (2017) Expression of MEGF10 in cholinergic and glutamatergic neurons. Neuroscience Letters. 653, 25-30
- 3) 千葉 健史, 前田 智司, 平舩 寛彦, 工藤 賢三, 妊婦・授乳婦における医薬品の安全性に関する情報の現状調査, 医薬品情報学, **19**(4), 195-204 (2018).
- 4) 藤原 邦彦, 松浦 誠,千葉 健史, 佐古 兼一, 藤澤 美穂, 前田 智司, 日本薬科大学 における薬学長期実務実習でのストレス調査, 薬学教育, 1, 2017-008 (2017).
- 5) Maeda T., Inagaki M., Fujita Y., Kimoto T., Tanabe-Fujimura C., Zou K., Liu J., Liu S., Komano H., ATP increases the migration of microglia across the brain endothelial cell monolayer *Biosci Rep*, **36**, e00318, (2016). Corresponding author
- 6) Chiba, T., Maeda, T., Sanbe, A., Kudo K., Serotonin suppresses beta-casein expression via PTP1B activation in human mammary epithelial cells. *Biochem Biophys Res Commun*, **473**, 323-328 (2016)
- 7) Maeda T., Tanabe-Fujimura C., Fujita Y., Abe C., Nanakida Y., Zou K., Liu J., Liu S., Nakajima T., Komano H., NAD(P)H quinone oxidoreductase 1 inhibits the proteasomal degradation of homocysteine-inducible endoplasmic reticulum protein. *Biochem Biophys Res Commun*, 473, 1276-1280 (2016) Corresponding author
- 8) Liu, J., Liu, S., Matsumoto, Y., Murakami, S., Sugakawa, Y., Kami, A., Chiaki Tanabe, C., <u>Maeda</u>, <u>T.</u>, Michikawa, M., Komano, H., and Zou, K. (2015) Angiotensin type 1a receptor deficiency decreases amyloid β-protein generation and ameliorates brain amyloid pathology. Scientific Reports 5, 12059
- 9) Matsuura, M., <u>Maeda, T.</u>, Chiba, T., Kudo, K., and Sadzuka, Y. (2015) The Current Status of Formative Evaluation in Pharmacy Practical Experience at Iwate Medical University. Journal of Drug Interaction Research 39, 31-35
- 10) Chiba, T., Kimura, S., Takahashi, K., Morimoto, Y., Maeda, T., Sanbe, A., Ueda, H., Kudo K. (2015) Serotonin Regulates β-Casein Expression via 5-HT<sub>7</sub> receptors in The Human Mammary Epithelial MCF-12A Cells. *Biol Pharm Bull* 38, 448-453
- 11) Chiba, T., Maeda, T., Kimura, S., Morimoto, Y., Sanbe, A., Ueda, H., Kudo K. (2015) Inhibitory effect of fluvoxamine on β-casein expression via a serotonin-independent mechanism in human mammary epithelial cells. *Eur J Pharmacol* 766, 56-62.
- 12) Liu, S., Liu, J., Miura, Y., Tanabe, C., <u>Maeda, T.</u>, Terayama, Y., Turner, A. J., Zou, K., Komano, H. (2014) Conversion of Ab43 to Ab40 by the Successive Action of Angiotensin-Converting

- Enzyme 2 and Angiotensin-Converting Enzyme. J Neurosci Res 92, 1178-1186.
- 13) Liu, J., Liu, S., Tanabe, C., <u>Maeda, T.</u>, Zou, K., Komano, H. (2014) Differential effects of angiotensin II receptor blockers on Aß generation Neuroscience Letters **567**, 51-56.
- 14) Matsuura, M., <u>Maeda, T</u>., Sadzuka, Y., and Kudo, K. (2014) Strategies for Developing Effective Pharmacy Rotation in Iwate Medical University. Journal of Drug Interaction Research 37: 17-21.
- 15) Shimizu, K., Mizuno, T., Shinga, J., Asakura, M., Kakimi, K., Ishii, Y., Masuda, K., <u>Maeda, T.</u>, Sugahara, H., Sato, Y., Matsushita, H., Nishida, K., Hanada, K., Dorrie, J., Schaft, N., Koike, H., Ando, T., Nagai, R., and Fujii, S. (2013) Vaccination with mRNA-transfected, NKT cell ligand-loaded, human vector cells elicits robust immune responses through *in situ* Dendritic cells. Cancer Res 73, 62-73.
- 16) Zou, K., Liu, J., Watanabe A., Liu, S., Hiraga, S., Matsumoto, Y., Miura1, Y., Tanabe, C., <u>Maeda, T.</u>, Terayama, Y., Takahashi, S., Michikawa, M., Komano, H. (2013) A643 is the earliest depositing A6 species in APP transgenic mouse brain and is converted to A641 by two active domains of ACE. Am. J. Pathol 182, 2322-2331.

[総説]

- 1) 千葉 健史 前田 智司 工藤 賢三, セロトニンを介した母乳産生制御メカニズム, 薬学雑誌, **138 (6)** 829-836 (2018)
- 2) 前田 智司, 脳内における貪食機構, 日本薬科大学教育紀要, 4,13-17 (2018)
- 3) 前田 智司 千葉 健史, インタビューフォームに記載されている種々パラメータを用いた薬物の 母乳移行性予測, 薬局薬学 **9** (2) 184-191 (2017).
- 4) 前田 智司, 母乳産生制御機構に関する研究の現状 日本薬科大学教育紀要 **2**, 46-48 (2016) [その他]
- 1) 前田 智司 はさみ(プロテアーゼ活性)を上手に使ったアルツハイマー病治療法開発の試み 埼玉 県薬剤師会雑誌, **41**(7), 14-16 (2015)
- 2) 田邉 千晶、前田 智司、駒野 宏人 アルツハイマー病にかかわるプロテアーゼ活性調節機構の 解明を目指して、臨床検査 57 号 110、 医学書院 (2013)

# 2. 主な学会発表

[国際学会]

- 1) Chiba, T., <u>Maeda, T</u>., Kimura, S., Morimoto, Y., Sanbe, A., Ueda, H., Kudo K. Inhibitory Effect of Fluvoxamine on β-Casein Expression via a Serotonin-Independent Mechanism in Human Mammary Epithelial Cells. 2015 AAPS Annual Meeting and Exposition. 2015, Florida, U. S. A. 「国内学会〕
- 1) 平舩 寛彦, 千葉 健史, 前田 智司, 富田 隆, 三部 篤, 武田 リカ, 菊池 昭彦, 工藤 賢 三: 蛍光検出器を用いた HPLC によるヒト母乳中セロトニンの分析、第 137 回日本薬学会年会、2017年 3 月 (金沢)
- 2) 藤田 融、 前田 智司、鄒 鶤、 駒野 宏人:神経細胞における MEGF10 の機能解析、第89回日本生化学会大会 2016 年.9月(仙台)
- 3) 前田 智司、飯塚 晃、新井 一郎、池田 満雄、上田 晴久、川久保 弘、北村 繁幸、小林 賢、 新木 敏正、高野 文英、 高橋 栄造、 西川 由浩、 伏谷 眞二、 船山 信次、 山田 泰弘: 薬 学教育における学習意欲とコミュニケーション能力の醸成のための PBL 型実習の実施とその評価、第

- 136 回日本薬学会年会、2016年3月(横浜)
- 4) 前田 智司、稲垣 学人、 木元 健寛、 鄒 鶤、 藤田 融、 駒野 宏人:ミクログリアの血 液脳関門移行メカニズムの解析、第 25 回神経行動薬理若手研究者の集い,2016 年 3 月 (大宮)
- 5) 野手 立秋、千葉 健史、 前田 智司、 木村 聡一郎、 森本 雍憲、 三部 篤、 上田 秀雄、 工藤 賢 三:フルボキサミンによる β-カゼイン発現抑制メカニズム MCF-12A を用いた検討、第 136 回日本 薬学会年会、2015 年 3 月 (横浜)
- 6) 劉 しゅ余、 鄒 鶤、 劉 俊俊、 藤田 融、 前田 智司、 寺山 靖夫、 Turner Anthony J. 、 駒野 宏人:アンジオテンシン変換酵素 2 とアンジオテンシン変換酵素の連続的な作用によるアミロイド β 43 からアミロイド β 40 への変換(Conversion of A; β 43 to A; β 40 by the successive action of angiotensin-converting enzyme 2 and angiotensin-converting enzyme)、第 37 回日本分子生物学会、(横浜)、2014 年 11 月 (横浜)
- 7) 鄒 鶤、劉 俊俊、 劉 しゅ余、 松本 幸乃、 賀美 綾子、 村上 咲妃、 菅川 悠介、 田邉 千晶、 前田 智司、 道川 誠、 駒野 宏人: 脳内アミロイド蓄積におけるアンギオテンシン受容体の役割、第37回日本分子生物学会、(横浜)、2014年11月(横浜)
- 8) 前田 智司、鄒 鶤、藤田 融、劉 姝余、駒野 宏人:ミクログリアの血液脳関門移行メカニズム の解析、第 37 回日本分子生物学会、(横浜)、2014 年 11 月 (横浜)
- 9) 前田 智司、松浦 誠、千葉 健史、中西 真弓、河野 富一、三部 篤、那谷 耕司、佐塚 泰之、工藤 賢 三 : 長期実務実習における実習生の態度・身だしなみ評価 ―指導薬剤師と実習生における相違― 医療薬学フォーラム 2014/第 22 回クリニカルファーマシーシンポジム、2014 年 6 月 (東京)
- 10) 七木田 理乃、鄒 鶤、藤田 融、劉 俊俊、劉 姝余、前田 智司、駒野 宏人: 小胞体ストレス誘導 タンパク質 Herp の分解機構の解析、日本生化学会東北支部第80回例会・シンポジウム、2014 年 5 月 (秋田)
- 11) 阿部 ちひろ、鄒 鶤、藤田融、劉 俊俊、劉姝余、前田智司、駒野宏人: 小胞体ストレス誘導タンパク質 Herp のユビキチン非依存プロテアソーム分解機構解析、日本生化学会東北支部第80回例会・シンポジウム、2014年5月(秋田)
- 12) 鄒 鶤、劉 俊俊、劉 しゅ余、松本 幸乃、村上 咲妃、田邉 千晶、前田 智司、道川 誠、駒野 宏人:アンジオテンシン la 型受容体はアミロイド斑形成を調節する(Angiotensin type la receptor regulates amyloid plaque formation)、日本認知症学 2013 年 10 月 (仙台)
- 13) 前田 智司、田邉 千晶、鄒 鶤、鈴木 ひとみ、稲垣 学人、劉 俊俊、劉 しゅ余、駒野 宏 人: The stability of endoplasmic stress-inducible Herp is regulated by synoviolin-mediated and ubiquitin-independent proteasomal degradation、第86回日本生化学会大会、2013年9月(横浜)
- 14) 前田 智司、松浦 誠、千葉 健史、河野 富一、中西 真弓、佐塚 泰之、工藤 賢三、前田 正知:岩 手医大薬学部の実務実習に対する取り組み、第33回 岩手薬学大会、2013年9月(盛岡)
- 15) 稲垣学人、木元健寛、石川藍、田邉千晶、鄒鶤、劉俊俊、劉姝余、<u>前田智司</u>、駒野宏人:ミクログ リアの血液脳関門移行メカニズムの解析、日本生化学会東北支部第79回例会・シンポジウム、2013 年5月(仙台)
- 16) 城戸 直人、菊池 光太、 高橋 紗世、 鈴木 綾、 大久保 直登、 鄒 鶤、 田邉 千晶、 劉 俊俊、 劉 しゅう余、 前田 智司、 大塚 正人、 藤村 朗、 佐原 資謹、 石崎 明、 駒野 宏人: 間葉系幹 細胞の経鼻脳内ホーミングの解析、第 133 回日本薬学会年会、2013 年 3 月 (横浜)

# 3. その他特筆すべき研究業績

- 1) 前田 智司 (代表),科学研究費補助金基盤 C (文部科学省),母乳中に含まれる種々生理活性物質の生理的役割の解明,(3,500 千円)(2017-2019).
- 2) 前田 智司 (研究分担), 科学研究費補助金基盤 C (文部科学省), 薬学長期臨床実習におけるアミラーゼ活性を指標とした新規ストレス評価系の構築, 900 千円 (2016-2018).
- 3) 前田 智司 (代表),科学研究費補助金基盤 C (文部科学省),カルシウム放出調節機構に焦点をあてた小胞体ストレス誘導分子 Herp の機能解析、(3,800 千円)(2014-2016).
- 4) 前田 智司 (代表),科学研究費補助金基盤 C (文部科学省),プレセナリン複合体の成熟、分化機構を基盤とした新規アルツハイマー病治療戦略の開発,(3,900 千円)(2011-2013)
- 5) 前田 智司 (代表) 学術研究振興資金(日本私立学校振興・共済事業団),1,500 千円(総額1,500 千円) (2018)

# Ⅱ. 教育業績

#### 1. 担当授業科目

#### 2017年度

- 1) 薬学原書講読 I (3年生 8コマ)
- 2) 人体の構造と働き I (1年生)
- 3) 人体の構造と働きⅡ (1年生)
- 4) 信頼関係の構築(2年生)
- 5) 患者の安全と薬学防止(3年生)
- 6) 薬学総合演習 IB (4年生 3コマ)
- 7)総合薬学勉強会(5年生 3コマ)
- 8) 薬学総合演習Ⅱ (6年生 4コマ)
- 9) 薬学体験学習(1年生 6コマ)

#### 2016年度

- 1) 薬学英語 I (3年生 4コマ)
- 2) 人体の構造と働き I (1年生 5コマ)
- 3) 生化学実習(2年生)

#### 2015年度

- 1) 薬学英語 I (3年生)
- 2) 人体の構造と働きⅡ(1年生)
- 3) 生物系実習(2年生)
- 4) 薬学総合実習(2年生)
- 5) 薬学総合演習 IB (4年生 1コマ)
- 6) 総合薬学勉強会(5年生 3コマ)
- 7) 薬学総合演習Ⅱ (6年生 4コマ)
- 8) 薬学体験学習(1年生 4コマ)
- 9)機能形態学1(2年生、2コマ、岩手医科大学)
- 10)機能形態学2(2年生、5コマ、岩手医科大学)
- 11) 薬物トランスポーター学特論(博士課程 8コマ、岩手医科大学)

#### 2014年度

- 1) 細胞生理学(2年生、10コマ、岩手医科大学)
- 2) 薬学英語Ⅰ, Ⅱ (2年生、2コマ、岩手医科大学)
- 3) 遺伝子工学実習 (3年生、15コマ、岩手医科大学)
- 4) 課題研究(4年生、岩手医科大学)
- 5) 卒業研究(5,6年生、岩手医科大学)
- 6) 計算トレーニング (リメディアル教育として濃度計算や簡単な pH の計算講義)
- 7) 演習 (CBT、国家試験対策の演習:機能形態の分野)

# 2013年度

- 1) 細胞生理学(2年生、10コマ、岩手医科大学)
- 2) 薬学英語 Ⅰ, Ⅱ (2年生、2コマ、岩手医科大学)
- 3) 遺伝子工学実習(3年生、15コマ、岩手医科大学)
- 4) 課題研究(4年生、岩手医科大学)
- 5) 卒業研究(5,6年生、岩手医科大学)
- 6) 計算トレーニング (リメディアル教育として濃度計算や簡単な pH の計算講義)
- 7) 演習 (CBT、国家試験対策の演習:機能形態の分野)

#### 2. その他特筆すべき教育業績